

16mm厚品 EX	下地・工法	留付方法	張り方向	胴縁組
	S造(ALC厚100mm挿入筋) 木胴縁工法	金具	縦	横胴縁@606mm以下

1) 基本構成図

構成断面

- 下地外壁材にひび割れなどがいないか確認し、必要に応じて補修を行います。
- 下地は図のように、606mm以下の間隔で木胴縁を取り付けます。
- 左右接合部・出隅部・開口部まわりなどには、必要に応じて倍幅90mm以上の木胴縁を使用します。
土台部・上下接合部などALCパネルの上下端部には、幅180mm程度の木胴縁を使用します。
- 横胴縁は必ず通気ができるように2,000mm以下の間隔で30mm程度の隙間を設けます。
- 横胴縁と開口部まわりの胴縁は30mm程度の隙間を設け、通気する構造とします。
- ALCパネル上下ジョイント部は木胴縁とモエンを通さず、縁を切ります。

ALC用アンカーはさみ固定式が躯体・内装材に干渉する場合は、ALC用アンカーねじ込み式で施工します。

